



●プロフィール

1949年 七尾市佐味町に生まれる。1968年 七尾工業高校卒(第1期生) 72年 金沢工業大学卒。金沢民主商工会・七尾民主商工会勤務を経て、松任・石川民主商工会事務局長。02年春に退職後、佐味町の実家で農業。03年4月七尾市議選に立候補、05年10月の市議選で当選し現在2期目。<現在>七尾市議(2期)、日本共産党石川県委員・能登地区副委員長、七尾市委員長、七尾社会保障推進協議会代表委員、原発問題住民運動能登地域連絡センター事務局長。地域の生産組合長や東湊地区生産組合長協議会会長など。<家族>妻と2男1女、母。

いそがい和典

(現) 63歳

―日本共産党七尾市委員会が市議選の予定候補を発表

いそがい かつのり

市議会議員 議員 かつのり

民主党政権もその後の安倍政権も、ほんとに国民そっちのけ・大企業応援・アメリカいいなりで地方自治体を苦しめつづけていることを痛感します。消費税増税、原発、TPPなどきりがありません。しかし同時に、七尾市としての独自の不況対策や福祉対策も可能だということも実感してきました。国保税の引き下げも(いまは元に戻されてしまいました)期限付きで実施されました。子どもの医療費は中学校卒業まで無料(月1000円の自己負担あり)に大きく前進しました。みなさんの声を市政に生かす活動にこれからも全力でとりくみたいと思います。今後ともどうかよろしくお願いいたします。

2期8年間、いつも、市民のみなさんの暮らし、中小業者や農家の経営に心寄せて質問・提案を続けてきました

子どもの医療費---中学校卒業まで無料に!

平成23年度までは「6歳未満」、24年度は「小学校卒業」、25年度からは「中学校卒業」までと毎年改善。しかし、自己負担が月1,000円あります。入院では、23年度から中学校卒業まで完全無料です。いそがい和典市議は選挙に出た最初から「子どもの医療費助成制度の拡充」を訴え続け、4年前には「中学校卒業まで・月1,000円の自己負担なしに」と公約に掲げました。

高すぎる国保税...「国保基金」使って“期限付き”引き下げ

「10億円を超える『国保基金』のため込みやめて国保税の引き下げにあてるべき」と求める中で、21年度と22年度の2年間、“基金を活用した引き下げ”が実施されました。国保税が高すぎることを市長も認めた!!



2011/8/21

原発事故---七尾市民は逃げられません!

志賀原発から30km圏に七尾市はすっぽり。万が一の時、逃げられる保障は全くありません。

志賀原発はずっと止まったままでも電気は足りています。再稼動する必要は全くありません。安全対策を考えるなら市で廃炉を求めべきです!



「加賀屋」による高田地区の地下水くみ上げは「不許可」に!

旧田鶴浜町の水源地のこの地区で、「加賀屋」が地下水を採取・直送して水道代を節約しようとした計画に、地域のみなさんが声をあげ、いそがい議員が議会で「計画撤回」を迫りました。



あなたの七尾市政への願いを

日本共産党の市議会議員

住民の利益第一で
スジを通してがんばる

いそがい和典へ

●高すぎる国保税 引き下げを!

「所得の 20%が国保税」というのは異常です。一般会計からの繰り入れをやっても引き下げすべきです。

●高すぎる介護保険料 引き下げを!

●子どもの医療費 「18 歳まで無料」に

いま県内では、能美市・川北町につづいて、志賀町・内灘町・宝達志水町も「18 歳まで無料」を決断しています。

●住宅リフォーム 助成制度の創設

津幡町での適用条件は、

- (1) 50 万円以上の工事を地元業者に発注
- (2) 工事費の 20%・最大 20 万円を助成
- (3) 他の制度と併用可能

「地元業者の仕事確保で大変喜ばれている」
(津幡町の担当者のお話)

この「七尾民報」と一緒に「市民アンケート」もお届けいたします。市政へのご意見・ご要望、また、日本共産党・いそがい和典議員へのご意見・ご要望もお聞かせ下さい。

参議院

日本共産党を伸ばして

政治を変えましょう!

円安・物価高、年金・介護・医療、消費税、TPP、原発---国の政治は私たちの生活を“直撃”しています



党参議院国対委員長
比例代表・井上さとし

“2 大政党”の民主党からは大臣経験者がつぎつぎ離党。「第 3 極」だったはずの「日本維新の会」「みんなの党」は自民党安倍政権の“補完勢力”に。---いまの国会は“自民党型政治”勢力 VS 日本共産党、となっています。

日本共産党を伸ばしていただけてこそ、庶民の声が国会に届きます。

参議院選挙の制度解説

比例代表は「日本共産党」と政党名で、選挙区は「候補者名」で投票します。



石川・亀田りょうすけ

提案し、行動する 日本共産党